第 3 章

基本理念・基本方針

1　基本理念

2　基本方針

3　基本目標

第３章　基本理念・基本方針

1　基本理念

～明日を耕し　新・丸森農業“みらい”を創る～

本町が抱える少子高齢化や農業者の大幅な減少が懸念される中で、みんなで支え合う農業、収益性の高い魅力ある農業、やりがいや希望の持てる農業を目指した「**新・丸森農業“みらい”**」を創造していきます。

2　基本方針

－基本方針１－　農を支える人づくり（農業経営体の確保）

将来にわたり安定した営農が可能な経営体を確保するため、積極的に新規就農者を育成するとともに、集落営農を始めとした農業法人の設立を促進します。

また、非農家や企業・外部人材などが農業に携わる仕組みをつくります。

－基本方針２－　儲ける農づくり（農業産出額の拡大・収益性の向上）

畜産・園芸・水稲の部門ごとの振興策に基づき、本町農業の産出額を拡大します。

また、農家が豊かさを実感できるようにするため、売上額の拡大、生産コストの低減、経営の効率化によって収益性の向上を図ります。

－基本方針３－　未来を見据えた基盤づくり（農業基盤整備・農地の集積集約の推進）

農業の生産性向上や高収益作物の導入を促進するため、農地整備事業を推進するとともに、頻発する水害に備えた農業施設の整備や老朽化した農業インフラの修繕を図ります。

また、農地の効率的利用や耕作放棄地化防止のため、農業者の耕作意向をまとめた地域計画（目標地図）を基に、担い手への農地集積と集約を推進します。

－基本方針４－　次代へつなぐ農村づくり（農地・農村環境の保全）

良好な農地や農村環境を次代へ引き継ぐため、地域農業者や関係者による農地保全活動や交流活動を促します。

また、自然環境への負荷低減や地球温暖化防止につながる環境に配慮した農業や、地産地消の取組を推進します。

3　基本目標

⑴　農業産出額

部門／年度	Ｒ５（現状）（※Ｒ４）	Ｒ１０（中間）（※Ｒ９）	Ｒ１６（目標）（※Ｒ１５）	備　考
畜　　産	34.5 億円	35 億円	36 億円	
園芸特産	6.4 億円	8 億円	11 億円	
水　　稲	7.3 億円	8 億円	8 億円	
合　　計	48.2 億円	51 億円	55 億円	

※ 農林水産省が公表する農業産出額は前年（１年前）の実績

⑵　農業所得 400 万円以上の認定農業者数

Ｒ５年度（現状）	Ｒ１０年度（中間）	Ｒ１６年度（目標）	備　考
12 経営体	20 経営体	30 経営体	

※ 法人の場合は、代表役員の報酬額とする。

⑶　担い手への農地集積率

Ｒ５年度（現状）	Ｒ１０年度（中間）	Ｒ１６年度（目標）	備　考
38.1%	55.0%	70.0%	

「 新・丸森農業“みらい” 」の目指す姿

みんなで支え合う農業

収益性の高い魅力ある農業

やりがいや希望の持てる農業